第157回 日商簿記検定試験 2級 一工業簿記一 解 説

模範解答・予想配点・解説等は、学校法人高橋学園が独自の見解によって作成しており、検定試験実施機関における本試験の解答並びに出題の 意図を保証するものではありません。なお、予告なしにその内容を変更する場合がございます。ご理解いただいたうえで、ご利用ください。

第4問 費目別原価計算

(1) 材料の購入

購入代価: 20,000個(購入数量)×100円(購入代価)=2,000,000円 ⇒ 買掛金

材料副費: 2,000,000円(購入代価)×8%(予定配賦率)=160,000円

(2) 材料副費差異

材料副費勘定が次のようになるため、材料副費差異(不利差異)を借方に計上する。

					材	2	料	畐	IJ	費			
実	際	発	生	額		183,	000	予	定	配	賦	額	160,000
	_							材	料	副費	差	異	23,000
						183,	000						183, 000
				_									
					材	料	副	費	差	異			
材	料		副	費		23,	000						

(3) 労務費の消費

直接労務費 (仕 掛 品): 1,500円(予定賃率)×2,800時間(直接作業時間)=4,200,000円間接労務費(製造間接費)

- ① 直接工間接賃金:1,500円(予定賃率)×220時間(間接作業時間)=330,000円
- ② 間接工賃金:600,000円(当月支払高)+160,000円(当月未払高)-180,000円(前月未払高)=580,000円
- ③ 合 計:330,000円+580,000円=910,000円

(4) 製造間接費予定配賦

① 予定配賦率

13,920,000円(変動費予算)+17,400,000円(固定費予算) = 900円/時間 34,800時間(総直接作業時間)

- ② 予定配賦額
 - 2,800時間(直接作業時間)×900円/時間(予定配賦率)=2,520,000円

(5) 製造間接費配賦差異

- ① 製造間接費配賦差異総額
 - 2,520,000円(予定配賦額) -2,650,000円(実際発生額) = $\triangle 130,000$ 円(不利差異)
- ② 予算差異

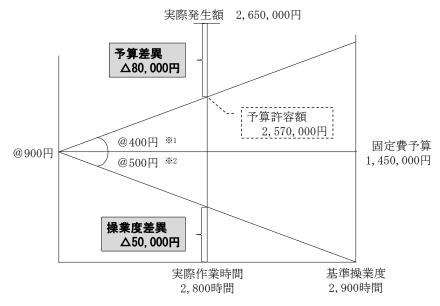
400円/時間(変動費率)×2,800時間(直接作業時間)+17,400,000円÷12か月

-2,650,000円(実際発生額)= $\triangle 80,000$ 円(不利差異)

③ 操業度差異

{2,800時間(直接作業時間) -34,800時間÷12か月(基準操業度)} ×500円/時間(固定費率)

=△50,000円 (不利差異)



※1 変動費率: 13,920,000 円(変動費予算)÷34,800 時間(基準操業度)=400 円/時間 ※2 固定費率: 17,400,000 円(固定費予算)÷34,800 時間(基準操業度)=500 円/時間

第5問 標準原価計算(勘定記入)

1. 仕掛品勘定

シングル・プランでは、仕掛品勘定はすべて標準額で記帳され、原価差異が認識されない。

仕掛品-直接材料費

月	初	完	成	量					
-	— 個	4	2, 250) 個					
投力	、量	月		末					
2, 3	50 個	100 個							

仕掛品-加工費

T15 H1 /4									
月		初	完	成	量				
	_	- 個	4	2, 250) 個				
加	工	量	月		末				
4	2, 290)個		40) 個				

① 材 料: 2,350個(投入量)×4,800円(材料費原価標準)=11,280,000円

②加工費: 2,290個(加工量)×3,900円(加工費原価標準)=8,931,000円

③ 製 品: 2,250 個(完成量)×8,700 円(製品A原価標準)=19,575,000 円

④ 月末有高: 材料費 100個×4,800円(材料費原価標準)=480,000円

加工費 40 個×3,900 円 (加工費原価標準) =156,000 円

合 計 480,000 円(材料費) +156,000 円(加工費) =636,000 円

2. 材料勘定

① 仕掛品: 11,280,000円(上記1①参照)

③ 価格差異: a 実際消費量 月初分 170kg(月初在庫量)×4,950円/kg(月初分単価)=841,500円

当月分 {2,410kg(当月消費量) -170kg(月初在庫量)}

×4,900 円/kg(当月分単価) = 10,976,000 円

b 実際消費額 841,500 円(月初払出額) +10,976,000 円(当月払出額) =11,817,500 円

c 価格差異 $\{4,800 \, \text{円/kg} (標準単価) - 11,817,500 \, \text{円} (実際消費額) ÷ 2,410kg (実際消費量) \}$

×2,410kg(実際消費量)=△249,500 円 (不利差異)

③ 数量差異: {2,350個(投入量)×1.0kg(標準消費量)-2,410kg(実際消費量)}

×4,800 円/kg(材料単価) = △288,000 円 (不利差異)

④ 月末有高: 280kg(材料月末有高)×4,900円/kg(当月購入単価)=1,372,000円